

40～74歳の特定健診・保健指導では…

加入している健康保険(国保・組合健保・政府管掌健康保険・共済組合など)の種類によって、健診の受診方法が異なります！



美浜町国民健康保険(国保)に加入されている皆さん

1年に1回、従来どおり町で実施している生活習慣病予防健診を受診することができます。

町住民安全課(国保担当)、保健福祉センター「はあとぴあ」が窓口となりますので、お問い合わせください。

国保以外の健康保険に加入されている皆さん

加入者本人も被扶養者も、加入している医療保険者が委託契約した健診・保健指導機関で受診することになります。

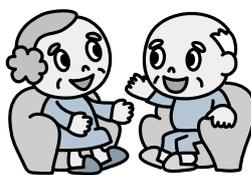
詳しくは、お勤め先の健康保険担当部署にお問い合わせください。



75歳以上の皆さん

平成20年4月から新たに「後期高齢者医療制度」がスタートします。

この制度は、75歳以上のすべての方に加入していただくこととなります。制度の内容など詳細については、町住民安全課までお問い合わせください。



健診については、従来どおり町の健診を受けていただくことができます。

ただし、健診内容や料金が従来と異なりますので、ご確認ください。

40歳未満の皆さん

加入している健康保険の種類に関係なく、従来どおり、町の健診を受けていただくことができます。

詳しくは、保健福祉センター「はあとぴあ」にご相談ください。



★各種がん検診

平成20年度も従来どおり実施します。

町民の方は加入保険に関わらず受診することができます！

総合検診のお知らせ

今回も日曜日の検診ですので、平日にはなかなか受診することができない方には最適です。

また、いくつかの検診を一度に受診することができるので、まとめて検診を受けたい方にもおすすめです。

●実施日 2月17日(日)

●受付時間 午前8時30分～10時

●会場 はあとぴあ

●対象 平成19年4月～11月の間に

町の検診を受診されていない方、受診していない検診がある方

●内容

生活習慣病予防健診、肺がん・結核検診、喀痰検査、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、B型C型肝炎検査、前立腺がん検査

※ただし、乳がん・子宮がん検診は、2年に1回の受診となります。

●申込期限

2月6日(金)まで「はあとぴあ」までお申し込みください。

●お問い合わせ・申し込み先

はあとぴあ ☎32-3111

☆今年度最後の検診です！

人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

「赤ちゃんのいる方へ」

☆離乳食講習会

○日時 13日(水)午後1時30分

会場 はあとぴあ調理室

内容 離乳食のすすめ方についての話や離乳食の試食、歯科衛生士による歯の話などです。

☆育児学級

○日時 21日(木)午前9時30分

会場 はあとぴあすこやかひろば
内容 はあとぴあすこやかひろば身体計測、離乳食のお話、小児科医師による子どもさんの成長発達についてのお話があります。

皆さんで、育児について楽しくお話しましょう。

☆ひよこランド

○日時 27日(木)午前10時

会場 はあとぴあすこやかひろば
内容 親子でリラクゼーション福祉レクワーカーの栗田氏をお迎えします。親子でリラックスした時間を過ごしましょう。

「お母さん・お父さんになる方へ」

☆両親学級

○日時 23日(土)午後1時

会場 はあとぴあすこやかひろば

内容 赤ちゃんの沐浴実習や、助産師による出産に向けてのお話があります。

町誌よもやま話 (98)

美しい久々子湖に まつわる歴史



私達が日頃レガッタをしたり、湖畔を散歩したりしている久々子湖には、一体どのような歴史があったのでしょうか。

「久々子」の語源

大昔の人は白鳥や白サギの類を「久々比」と呼んでいました。その発音から「久々子」になったらしいのです。そしてまたその「くぐい」の語源は、当時湖にたくさんいた白鳥や白サギの鳴き声から名付けられたと思われる（町誌より）。

久々子湖の生成

この久々子湖は、五千年前までは三方断層によって出来た入江でしたが、その後耳川によって海へ運ばれた砂が入江の入口をふさいで、湖になったそうです。

弥生時代の集落の跡

久々子湖のほとりにある福井県園芸試験場の北側には、口背湖遺跡があります。発掘調査時の分析によると、この遺跡の特徴として「環濠」が見られます。これは当時激しい戦いがあったことを示しているのだそうです。この遺跡は弥

生時代の物ですから、弥生時代には戦争が多かったと思われます。

弥生時代の頃の朝鮮半島情勢

そこで弥生時代の朝鮮半島情勢をみると、前漢の武帝が衛氏朝鮮を滅ぼして、植民地の楽浪郡他四郡を置いた時代になります。その戦乱で追われた人達が大学して日本へ渡ってきたようです。

気山津（久々子湖）と

興道寺廃寺遺跡

現在調査中ですが、「興道寺廃寺」は奈良時代よりも古い時代の、白鳳文化の遺跡なのです。文化の程度が高い遺跡が存在するのは、美浜町興道寺集落の近くに気山津があったことも一因と考えられます。また、その位置が朝鮮半島と大和朝廷（奈良市）を結ぶ最短コース上にあつたことも要因かと思われます。

宇波西神社は気山津の管理事務所

そして気山津を管理していた場所が宇波西神社で、航海の安全祈願も行っていたようです。こうして繁栄していた気山津も

次第に浅くなつていき、鎌倉時代中期になると、港としての機能を果たさなくなりました。

郷土史家の岡田孝雄氏によれば、その後気山津にかわる港を探していたところ、「西の方によい港がある」ということで、名付けられたのが現在の「西津」（小浜市）だという説もあるそうです。

（美浜町誌編纂委員会委員 森川 治）



梅街道より久々子湖を望む

川柳

口笛を吹けば明日が軽くなる

内田 八千子（郷市）

ポストから決定通知青い鳥

片板 慶子（郷市）

本気かな木の実が風とたわむれる

堀川 豊子（山上）

ローカル色出してふるさと活性化

長谷川 美代子（中寺）

枝や葉をときどき捨てて生きてきた

田辺 初穂（郷市）

譲り合い日々好日の三世代

坂井 豊一（松原）



慶弔

12/1～12/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
知場 瑛梨奈	女	豊・相李	河原市
魚見 莉央	女	政幸・薫	久々子
古田 直将	男	光法・麻美	佐田
山保 壮真	男	一志・喜久子	佐田
森田 たい泰	男	森人・亮子	久々子
北条 大い稀	男	隆志・庸子	佐田
浅妻 莉愛	女	要・真記	大藪

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
谷口 正夫	坂尻	77歳	谷口 正治
浅妻 正雄	大藪	91歳	浅妻 定平
橋本 徳夫	久々子	78歳	橋本美喜男
吉原 愛子	河原市	79歳	吉原 昇一
武田 駒雄	久々子	92歳	武田 洋一
高木 まつ	新庄	93歳	高木 操子
川畑 清忠	河原市	54歳	川畑 忠相
石倉 リツ	太田	97歳	石倉喜代治
土山 塩治郎	菅浜	89歳	土山 博
安井 寛	安江	64歳	安井 清美
武長 仁志	和田	80歳	武長仁一郎
中村 きくゑ	郷市	84歳	中村 孝久

わが家のアイドル



立木友雄さん・幸代さん(佐田)の長女

ゆうな
優奈ちゃん (1歳7か月)

大好きな食べ物はいちごと焼き芋。食べだしたらやめられないよ。楽しみはパパとのお風呂。湯舟で一緒に金魚すくい。パパよりじょうずにすくえるよ!

町人 まちびと さん

町の海外研修事業に参加し、イギリスで地域振興の研修をされた



北山 大志郎さん(河原市)

* 研修に参加された理由は?

町の海外研修事業は以前から知っていて、参加してみたいと思っていました。今回の研修テーマの「海外のコミュニティビジネスを活用した地域振興」について、仕事や地域に活用して何か面白いことをできないかと興味を持って参加しました。

* 研修の感想は?

イギリスでは、田舎でも都会でも、コミュニティビジネスに取り組んでいるグループのリーダーが強い力とカリスマを持ち、グループを1つにまとめるながら、地域のさまざまな問題を解決していることに驚きました。

* この経験を今後どのように生かしますか?

研修を通して私達はコミュニケーションが不足していることを実感しました。自分の仕事を通じてたくさんの人とコミュニケーションを増やすことから始めたいと思います。

そして、自分達で地域の問題を解決できる活動につなげていきたいと思っています。

広報 みはま・ハートフルクイズ

もうすぐ節分。というわけで「マメ」に関するマメ知識

①★			②	③	
		⑨★		⑩	
⑧		⑬	⑭		★
					④
⑦	⑫	★		⑪	
	⑥				⑤

こたえ ○○○○

●キーワード

- 朝食などで食べられる粘りの強い大豆食品
- 足の裏にできることのある豆の大きさの「○○の目」
- 豆まきの掛け声の1つ「○○○○○」
- 豆乳とにがりから作られる食品
- 豆まきの掛け声の1つ「○○○○○」
- カカオ豆が原料の食べ物。バレンタインデーに○○を贈ります。
- カカオ豆が原料の飲み物
- コーヒー豆の主な生産地であるエチオピア、ケニア、タンザニアがある大陸は「○○○○大陸」
- あいつはマメな奴だから、今度の旅行の○○を任せよう。
- 童話「○○○○と豆の木」
- おせち料理の1つ。「まめに動き、まめに暮らせる」ことを願って食べられます。
- エンドウマメの研究により、遺伝に法則性のあることを発見した植物学者
- 豆まめこれ(ふりがな)のこと。
- 豆を英語で言うと

●応募方法

キーワードをといて、しりとりをしながらか右回りにことばを入れてください。★の中の文字を並べ替えると、美浜町の土地・地区・場所の名称がひとつできます。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、町企画政策課「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192 美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、2月12日(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●1月号の答え ミナミイチ(南市)

●当選者

応募者総数は31人で全員正解でした。抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 河村那智子さん(久々子)
- 石川 晶子さん(佐田)
- 山本 浄栄さん(郷市)
- 塩野 道枝さん(山上)
- 木子千恵子さん(興道寺)